

中国観音霊場会 観音だより

観音ラブレター No.53

第11回夏休み子ども体験道場 そうだ！佛通寺で坐禅をしよう！！

●編集・発行 中国観音霊場会青年部
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137

第11回

夏休み子ども
体験道場



in 佛通寺

スケジュール

日時	時間	内容
8/22	13:30	集合
	14:00	開校式・諸堂巡拝
	14:30	染色体験
	16:30	入浴
	18:00	夕食
	19:00	万燈結集
	20:30	花火就寝
8/23	6:00	起床
	6:30	朝のお勤め・坐禅
	7:00	ラジオ体操
	7:20	掃除
	8:00	朝食
	9:00	レクレーション
	10:30	感想文・寄せ書き
	11:45	昼食
	12:30	閉校式
	13:00	解散

参加者募集

中国観音霊場会では毎年「夏休み子ども体験道場」を開催しています。

今年は、山内が自然公園の中にある坐禅修行の本場、広島県臨済宗 佛通寺を道場として、自然に触れ、人の心に触れ、観音様のご慈悲に触れ、お寺ならではの行事、子ども達同士の共同生活の中で、普段では経験することの出来ないような、素晴らしい経験をしていただける事と思えます。

今年の夏休みはぜひ『子ども体験道場 in 佛通寺』へご参加下さい。

参加者募集

募集要項

開催日時：平成24年8月22日(水)～23日(木)（二泊二日）

開催場所：第十二番札所 佛通寺
広島県三原市高坂町許山二十二

募集人数：40名（対象者は小中学生）

募集締切：7月末日
（ただし定員になり次第締切りいたします）

参加費用：4,000円

交通案内

JR山陽本線 三原駅より バス約40分
※芸陽バス仏通寺行き 12時18分発

山陽道 ●岡山方面からの参加者
三原久井ICより 車で約15分

●広島市内・山口方面からの参加者
本郷ICより 車で約25分

申込・連絡先／佛通寺TEL.0848-66-3502 FAX.0848-66-2563又は、最寄りの中国観音寺院まで！

「中国観音 友の会」会員募集のご案内

中国観音霊場会では、皆様により親しんで戴くために「中国観音友の会」を作り、右の要項で活動して参ります。多くの方とご縁を結ばせていただき観音信仰を深めて参りたいと思っておりますので、この機会にご入会いただきますようご案内申し上げます。

- 年会費 ▶ 2,000円
期間 ▶ 1ヶ年(例)平成24年6月3日振込の場合は、平成24年7月1日から平成25年6月未までとなります。
- 特典
- ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
 - ②各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
 - ③入会初年度は、中国観音霊場会発行の「ザ・観音」を進呈致します。
 - ④毎年秋に行われます合同法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
 - ⑤2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

詳しいお問い合わせは 中国観音霊場会「中国観音 友の会」事務局
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22 佛通寺内 TEL 0848-66-3502 FAX 0848-66-2563

中国観音霊場会ホームページ！ <http://kannon.org>

先達だより

中国観音霊場先達会
大先達 水沼容道

普陀山南海観音めぐり

中国・普陀山に、オフィス華林の協力の下、七名で参拝してまいりました。関西空港より四月十一日に出発いたしました。飛行機の到着が二時間遅れていたのですが、南海観音様に初めてお会い出来る気持ちが強かったのでしょうか、時間が過ぎるのも「アツ」という間でした。北京に到着したのは二十三日(日本と一時間の時差あり)で、入国手続きを済ませ空港を後にした時には日付が四月十二日になっておりました。翌朝七時にバスで舟山に向け宿泊先より出発いたしました。到着しますと普陀山仏教協会の幹部の方のお出迎えを受けながら今度は船で移動です。乗船後この船はその昔日本より中国に向けて航海を行った遣唐船を再現した船で、外国人として私達が初めて乗船したのだと聞き驚きと共に大変感激いたしました。又、南海観音様の前で停船し魚を海に返す法要「放生会」を行いました。普陀山に到着後、普濟禪寺、法雨寺、西方浄苑そして南海大観音様を参拝いたしました。夕刻にホテルに戻った所、政府関係者と普陀山仏教協会の方々より夕食のご招待を受けびっくりするやら感謝するやら、当方七名と先方七名で素敵な時間を過ごさせて頂きました。



した。この度の普陀山参拝は観音様のお導きです。
次回は参拝寺院等について感想を記したいと思います。

南無大慈大悲観世音菩薩

観音ひろば

Q 法事などで「お経を三遍お唱えします」というのをよく聞きますが、なぜ三遍なのでしょう？
(24歳・女性)

A 仏教はインドで生まれ、中国・朝鮮を経て日本に渡ってきた。古来インドでは奇数、吉兆を招く数字として扱われていました。また中国でも奇数の陽の数字、偶数を陰の数字とした陰陽説から奇数は縁起が良い数字とされてきました。その考え方が仏教と一緒に日本に渡り、その影響でお経や真言を三遍、五遍、七遍と唱える事が多いのだそうです。

回答者／第九番札所 浄土寺
小林 暢玄

編集後記

本年度の子ども体験道場は広島県、三原市・佛通寺さんにて開催されます。臨済宗の古刹として知られる佛通寺は専門道場を備える西日本唯一の大本山として、600余年の法灯を今に伝えています。日常を離れ、坐禅を組み、身体を整え、呼吸を整え、そして心を整える。お子様方の発心の場として、夏休みにお待ちしております。

(編集部 宗隣寺内 山中 祐生)

33

中国三十三観音霊場会寺院

鳥取県			島根県			山口県			広島県			岡山県																					
第三十三番	第三十二番	特別霊場	第三十一番	第三十番	第二十九番	第二十八番	第二十七番	第二十六番	第二十五番	第十四番	第十三番	第十二番	第十一番	特別霊場	第九番	第八番	第七番	第六番	第五番	第四番	第三番	第二番	第一番										
大雲院	摩尼寺	三佛寺	長谷寺	清水寺	大樹寺	雲岫寺	一龍寺	神門寺	多門寺	観音院	大照院	功山寺	宗隣寺	龍蔵寺	洞春寺	漢陽寺	般若寺	大聖院	三瀧寺	佛通寺	向光寺	千土寺	西國寺	浄土寺	明王寺	円通寺	蓮花寺	法界寺	木生寺	誕生寺	正樂寺	余慶寺	西大寺

観音巡拝指南書「The 観音」*観音巡拝の真の意義と魅力・霊場三十七全寺院の紹介！

寺院短信

第三十三番札所 (鳥取県鳥取市)

乾向山 東隆寺 大雲院

一重八重泥に染まらぬ白蓮の台におわす南無観世音

四月半ばから株分けをし、植え付けた蓮が次々と大きな本葉を広げ、幼い蓮の蕾を雨から守っています。

毎年このことですが、百個近い容器の株分けと植え付け、施肥と水の管理を、法務の間に家内と二人で行うのは大変ですが、蕾が水面から顔を出して来ると、それまでの苦勞が喜びに変わります。

例年六月十五日前後に一番花が開花し、その後、次々と開花が進み、見頃は七月中旬となっていますが、



今年は気温の変化が大きいのので、少し遅くなるかもしれません。蓮の花は、夜明けとともに開き、午前十一時頃から閉じ始め、三、四日繰り返して散っていきます。いろいろな種類の蓮の花をご鑑賞ください。

寺院短信

第十一番札所 (広島県尾道市)

潮音山 向上寺

お願い

当山は室町初期、佛徳大通禪師により、修行の聖地として開かれたことに始まります。聖観世音菩薩様を本尊とし迎え慈悲の光に照らされて、国の安泰、町民の幾世代もの先祖の心ともしびとなり、信仰の殿堂として今日に至っています。この地は生口島の北鬼門になり、島に住む人たちに災いが無く繁栄するようにとの願いも込められて守られてきました。特に国宝三重の塔は和様を基調とし華頭窓など随所に唐様の手法も取り入れられ優美な塔で、参詣の人が絶えません。平成二十二年五月に長年の夢でもあった本堂が新築落成し伽藍が整ってきています。そこで境内、諸堂に記名札、納札等を貼ることを禁止し、美化につとめ長く伽藍を守り大切にしていきたいと思ひます。

山主 合掌

寺院短信

第二十七番札所 (島根県安来市)

瑞塔山 雲樹寺

拝観案内

方丈の背面の山には枯山水形式の禅庭園があり、元禄時代、伽藍大修理のありに整備されたこの庭には、斜面を利用して植えられたサツキ、ツツジが打ち寄せる波のように重なりあう様に咲きます。見頃は六月下旬までです。どうぞご参拝下さい。

合掌



住職法話

第七番札所 (岡山県倉敷市)

補陀落山 円通寺

住職 仁保 哲明

観音信仰

観音様にお願ひしよう。健康で長寿で幸せ、お金持ちになれます様に何でもいから願ひします。願ひの仕方の基本の形は、発心、修行、菩提、涅槃です。

発心(ながい) 修行(行動) 菩提(結果) 涅槃(感謝) 願をおこし、行動し、結果が出たら感謝する。観音信仰は自分自身の切なる願ひを祈ることです。 幸せになりたい、幸せになりたいと願ひ 観音様に誓願します(発心) 幸せになる生き方をします(修行) そして結果が出るでしょう(菩提、悟り) 結果が出たら感謝の生活をします(涅槃) 毎日毎日発心の生活をし、 毎日毎日修行の日を送ります。

結果が良くても悪くても、感謝の気持ちは忘れずに。経験は人生の宝物です。 発心、修行、菩提、涅槃。 これはお坊さんの修行だけでは有りません。皆様の毎日の生活で、発心百万 発と言った祖師様もあられます。願を持って観音信仰をいたしましょう。

合掌

寺院短信

第四番札所 (岡山県真庭市)

医王山 感神院 木山寺

境内散策のスヌメ

お堂に施されている彫刻は当山の見どころの一つです。彫刻は大師堂本堂の背後の鎮守殿にあり、大師堂は享保二年(一七一七)建立、向拝周辺に彫刻がごさいいます。鎮守殿は明治十八年(一八八五)建立、本堂の大きさに比べると小振りですが、随所に施された彫刻は岡山県内でも有数の美しさと豪華さだと言われております。又、鎮守殿は、観音堂も兼ねており、皆様がお参りされる十一面観世音菩薩が祀られております。ご参拝された折には境内散策され、ごゆつくりとおすこし下さいませ。



寺院短信

第十八番札所 (山口県宇部市)

松江山 宗隣寺

福原芳山公顕彰碑

宇部炭田の礎

宇部が炭都として栄えることに尽力された旧宇部領主・福原芳山公の没後百三十年にあたり顕彰碑が建立されました。作庭家・齋藤忠一氏の指導で、背景を石炭採掘坑道入口に見立て、顕彰碑は石炭をイメージした黒御影を現在の街並みを見下ろすように設置されました。台座周辺に寄進して頂いた宇部と留学先のロンドンに所縁のある赤いレンガを敷き、旧本堂の基礎に用いられていた石と石炭を模した石を敷いて周辺の境内整備を行い、山口 日英協会より寄贈されたイングリッシュオークを植樹してあります。又、一段下がった所に椎の木を輪切りにした椅子を配置してありますので、境内散策のご休息にお使い下さい。



中国観音霊場 第33番札所
乾向山東隆寺 大雲院
〒680-0061 鳥取県鳥取市立川町4-24
TEL 0857-22-5608

中国観音霊場 第4番札所
醫王山感神院 木山寺
〒719-3142 岡山県真庭市木山1212
TEL0867-52-0377 FAX0867-52-0862
http://www.kiyamaji.jp

国宝三重ノ塔の寺
向上禅寺

中国観音霊場 第27番札所
瑞塔山 雲樹寺
〒692-0056 島根県安来市清井町281
TEL0854-22-2875 FAX0854-27-0281

仏壇・仏具 寺院御荘嚴 木材工芸品 作成・修復
創業大正八年
田辺仏具本店
〒755-0029 山口県宇部市新天町2-1-14
TEL.0836-21-0787
FAX.0836-21-3999

中国観音霊場会ホームページ開設
http://kannon.org
今すぐアクセス!!!

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。